

AI for Scienceを牽引するリサーチ・エンジニア

－ 採用公募の概要 －

2025年12月

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation



福島国際研究教育機構 (F-REI) (令和5年4月1日設立) の概要



福島国際研究教育機構 (以下「機構」) は、**福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望**となるものとともに、**我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」**を目指す。

- 内閣総理大臣 復興大臣
- 文部科学大臣
- 厚生労働大臣
- 農林水産大臣
- 経済産業大臣
- 環境大臣

主務大臣として共管

7年間の中期目標・中期計画

※機構が長期・安定的に運営できるように必要な予算を確保

福島国際研究教育機構 (F-REI)

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation
(福島復興再生特別措置法に基づく特別の法人)

理事長：山崎光悦 (前金沢大学長)

理事長のリーダーシップの下で、**研究開発、産業化、人材育成等**を一体的に推進

- 研究者にとって魅力的な研究環境 (国際的に卓越した人材確保の必要性を考慮した給与等の水準などを整備)
- 若手・女性研究者の積極的な登用

国内外の優秀な研究者等

将来的には数百名が参画

研究開発

- 福島での研究開発に優位性がある下記5分野で、被災地や世界の課題解決に資する国内外に誇れる研究開発を推進

産業化

- 産学連携体制の構築
- 実証フィールドの積極的な活用
- 戦略的な知的財産マネジメント

人材育成

- 大学院生等
- 地域の未来を担う若者世代
- 企業の専門人材等

に対する人材育成

司令塔

- 既存施設等に横串を刺す協議会
- 研究の加速や総合調整のため、一部既存施設・既存予算を機構へ統合・集約

機構が取り組むテーマ ※新産業創出等研究開発基本計画 (R4.8.26策定)

【①ロボット】

廃炉にも資する高度な遠隔操作ロボットやドローン等の開発、性能評価手法の研究等



ロボット・ドローンを活用した被災者の捜索・救助

【②農林水産業】

農林水産資源の超省力生産・活用による地域循環型経済モデルの実現に向けた実証研究等



農林水産業のスマート化 (農機制御システム)

【③エネルギー】

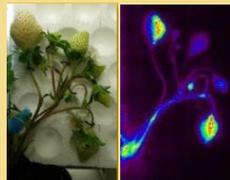
福島を世界におけるカーボンニュートラル先駆けの地にするための技術実証等



カーボンニュートラルの実現 (バイオ・ケミカルプロセスによる化学製品等の製造)

【④放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用】

放射線科学に関する基礎基盤研究やR Iの先進的な医療利用・創薬技術開発及び、超大型X線CT装置による放射線産業利用等



放射線イメージング技術の研究開発

【⑤原子力災害に関するデータや知見の集積・発信】

自然科学と社会科学の融合を図り、原子力災害からの環境回復、原子力災害に対する備えとしての国際貢献、更には風評払拭等にも貢献する研究開発・情報発信等



復興・再生まちづくりの実践と効果検証研究

〈機構及び仮事務所の立地〉

円滑な施設整備、周辺環境、広域波及等の観点から、以下に決定

本部：ふれあいセンターなみえ内

本施設：浪江町川添地区

福島国際研究教育機構の設置効果の広域的な波及へ

- 機構を核として、市町村、大学・研究機関、企業・団体等と多様な連携を推進
- 浜通り地域を中心に「世界でここにしかない研究・実証・実装の場」を実現し、国際的に情報発信

福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる **「創造的復興の中核拠点」** を目指す

R7年度予算額：165億円（研究費 104億円）

福島の復興を通して優位性を発揮できる5つの分野で研究開発を推進

- ① ロボット
- ② 農林水産業
- ③ エネルギー
- ④ 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用
- ⑤ 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信

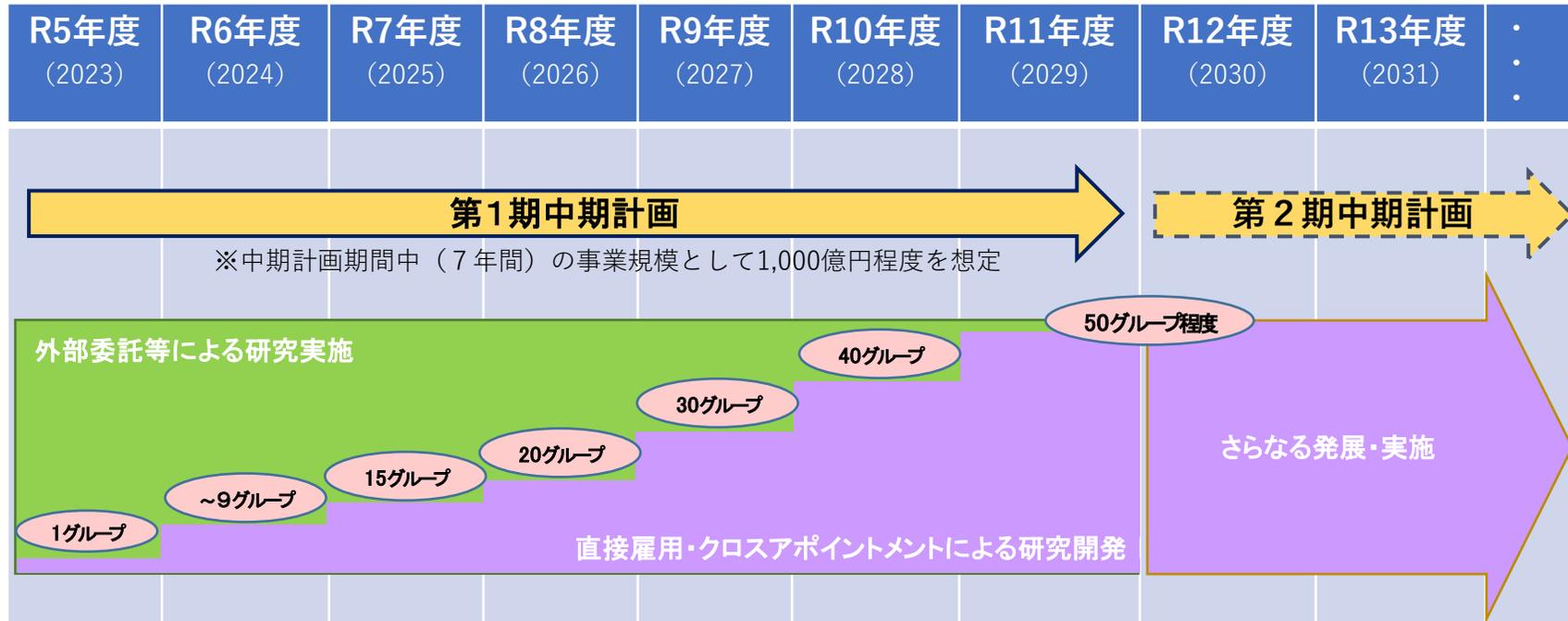
研究開発

産業化

人材育成

司令塔

研究実施体制の構築



【今後の取組】

- 外部委託等による研究開発について、その進捗状況及び成果を踏まえて統廃合しつつ、段階的に直営の研究グループによる研究体制に移行予定。
- クロスアポイントメントを積極的に活用しつつ、国内外の優秀な研究者をユニットリーダーとして選考又は公募により採用する方針。（現行の委託研究とは別テーマの研究も開始。）

■地域（福島）の課題解決、価値創造に集中

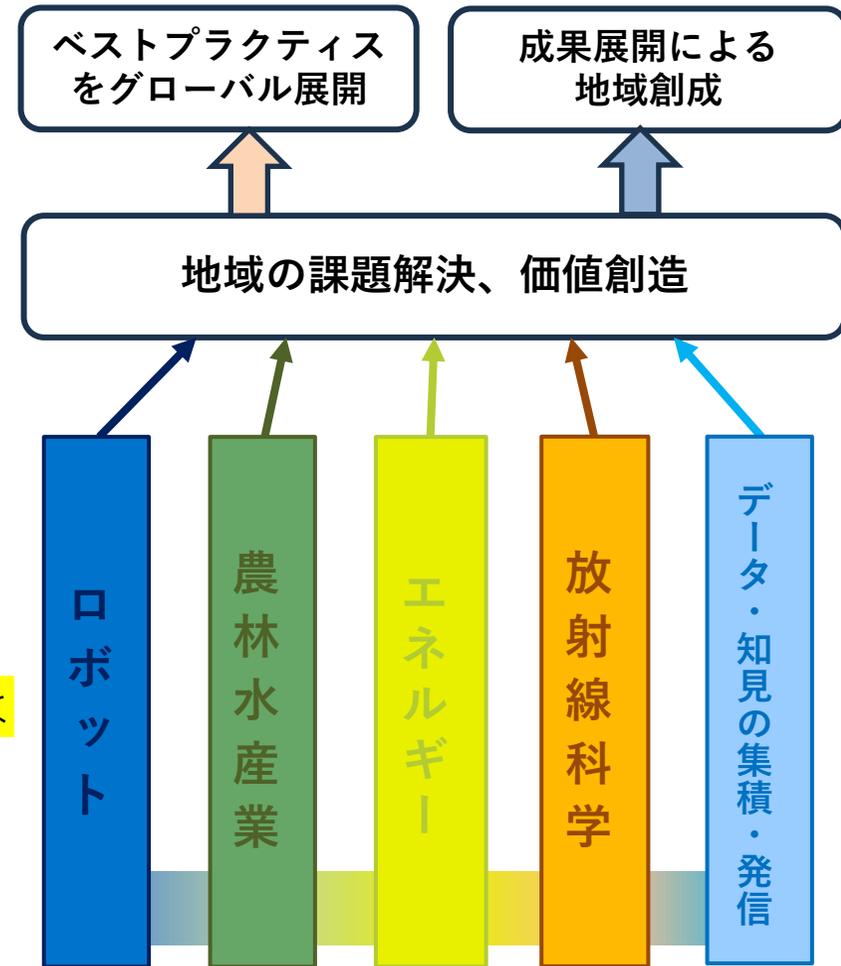
- 5つの異なる分野が連携した融合研究
- 地域を実証フィールドとして積極活用
- 実験・実証 ⇄ シミュレーション ⇄ AI学習・推論をリアルタイムで相互反映させ研究開発を加速 (AI for Science)

■イノベーションを積極的に促進

- 「研究開発」と「産業化」を両輪とした機構運営
- Research Administrator、Research Engineerによる知的資産マネジメント
- ベストプラクティスをグローバルに積極展開

■研究成果の地域実装による地域創成への貢献

- 自然科学と社会科学を融合した取組
- 地球との共存、人口調整局面における地域創成、成長するまちづくりに貢献



5つの異なる分野の連携

Science, Engineering, Design, Artの連環

- 高度な専門人材（専門職）が活躍する環境を整え、F-REIの知的資産を適切に管理し最大活用を図る
- リサーチ・エンジニア、リサーチ・アドミニストレーターの採用が進行中

リサーチ・エンジニア （Research Engineer：RE）

先端的な研究開発基盤（研究分析・計測機器、HPC（High Performance Computing）、情報ネットワーク等）を管理しつつ、研究者と協働して、実験、シミュレーション、AI活用等を実施。

研究者と対等にコミュニケーションし、先端的な研究開発基盤の整備・管理・運用を通して、実用化開発を行う人材。

【専門的能力】

- 修士相当の学位を有すること（博士の学位を有することが望ましい）

【資格】

必須：無し

推奨：分析・計測機器を適切に扱うための資格

（例：加速器・RI施設の場合は、放射線取扱主任者 など）

【業務の具体例】

- 研究分析・計測機器の整備・管理・運用
- HPC・情報システムの整備・管理・運用
- 研究者と協働し、これら先端的な研究開発基盤を用いた研究実施

リサーチ・アドミニストレーター （Research Administrator：RA）

研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化等を支える業務を実施。

【専門的能力】

- 修士相当の学位を有すること（博士の学位を有することが望ましい）

【資格】

必須：無し

推奨：URAスキル認定 など

【業務の具体例】

- 研究開発マネジメント（プレアワード、ポストアワード）
- 大学・企業等の共同研究の企画・調整・管理
- 新たな研究分野の創成、産学連携施策の企画

AI for Scienceを牽引するリサーチ・エンジニア（現在公募中）



先駆的なAI for Scienceラボを構築する体制を整え、研究における探索空間の大幅拡大、研究サイクルの飛躍的加速をねらう。

【専門分野】

- 研究開発基盤（研究分析・計測機器、HPC、情報ネットワーク等）の整備・管理・運用
- これらを活用した、F-REI研究開発分野の実験、シミュレーション、AI活用等の実施

【職務内容】

先駆的なAI for Scienceラボの構築・管理、これを用いた研究実施

例えば、研究開発ユニットにおいて、以下の研究開発課題を実施するため、実験等の自動化・自律化・遠隔化を進め、実験、計算、因果推論をリアルタイムで相互に進めるラボを設計し、構築・管理する業務を行う。さらに、構築したラボにおいて、研究者と協働し、研究開発を行う。

（研究開発課題の例）

- ・ 農林水産業分野：除染後土壌における農業ビックデータ（土壌、微生物、作物）の統合解析とモデル化
- ・ エネルギー分野：触媒、高分子電解質の自動合成・自動解析

【勤務場所】

F-REI本部（福島県双葉郡浪江町）等 ※兼業・クローポ可能につき勤務場所は応相談

【待遇（給与等）】

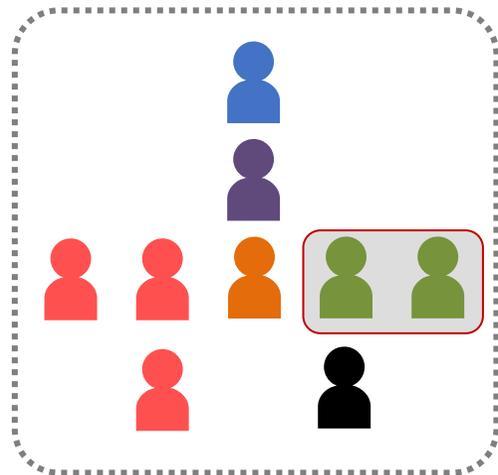
年俸制（固定給＋業績給）。700万円（うち固定給分520万円）～3,200万円（うち固定給分2400万円）程度

研究開発体制とリサーチ・エンジニア

リサーチ・エンジニアの具体業務等に応じて、リサーチ・エンジニアの所属、研究開発ユニットの体制を決めていきます。

ケース① 研究開発ユニットに所属

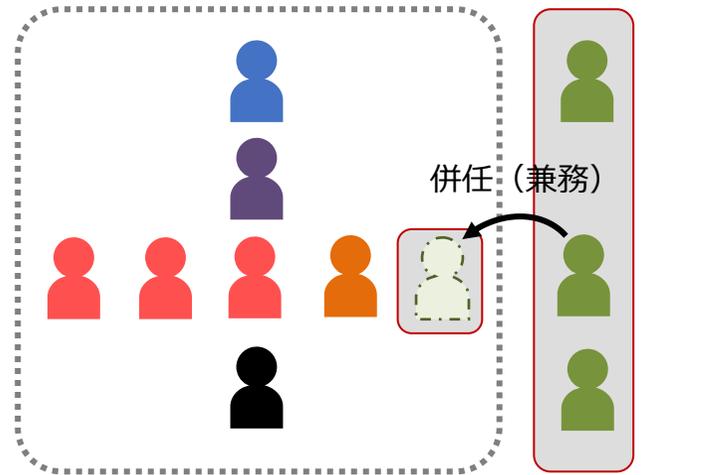
研究開発ユニットの構成



- ✓ ユニットリーダーのもとで、業務に従事
- ✓ ユニットの研究分析・計測機器を管理
- ✓ ユニットの研究実施

ケース② 運営管理部門に所属 (研究開発ユニットに併任)

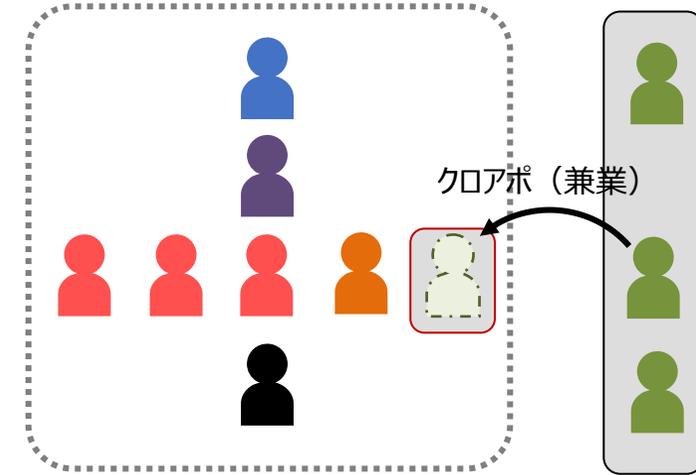
研究開発ユニットの構成 運営管理部門
リサーチ・エンジニアチーム



- ✓ 本部のもとで、F-REI全体の研究基盤（コアファシリティ）を管理
- ✓ 個別に、研究開発ユニットを支援

ケース③ 企業等からのクローポ・兼業 (企業等との共同研究)

研究開発ユニットの構成 企業等
共同研究チーム



- ✓ クローポ・兼業により、ユニットの業務に従事
- ✓ ユニットの研究分析・計測機器を管理
- ✓ ユニットの研究実施

【凡例】

	: ユニットリーダー		: 研究員		: リサーチ・エンジニア
	: ユニットサブリーダー		: 補助員		: リサーチ・アドミニストレーター

リサーチ・エンジニアの多様な働き方



リサーチ・エンジニアの具体業務等に応じて、F-REIでは多様な働き方が可能です。

例えば、・・・



クローポ・兼業をフル活用

- スタートアップ（起業）をしながら、兼業でF-REIリサーチ・エンジニアに。
- 週半分は東京（スタートアップ）、残り半分は浪江（F-REI）で業務。

自分にあった働き方を追求

- いまの職場では活躍しにくい。
- もっと働きたいけど、自分にあった働き方ができる環境を探したい。
- F-REIリサーチ・エンジニアとして、『都市部』とは違う働き方を提供。



経験・知見が豊富な人材の新たな活躍場所

- いまの職場では、これまでの経験・知見を活かす機会が無くなってきた。
- F-REIリサーチ・エンジニアは、挑戦する意欲ある人材が活躍できる。

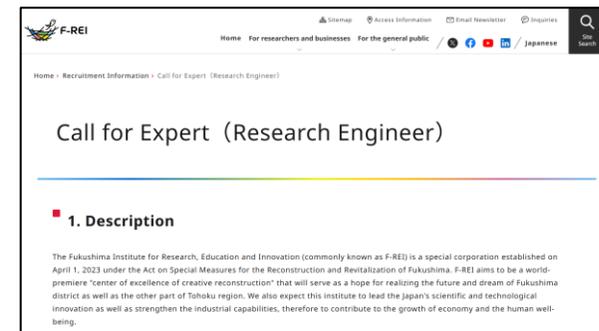
【日本語】

https://www.f-rei.go.jp/recruitment/call_for_re_20251113_japanese.html



【Eng.】

https://www.f-rei.go.jp/english/recruitment/call_for_re_20251113.html





F-REI

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute
for Research, Education
and Innovation